

2003.4.9.

在日米軍司令部統合労務委員会議長
ゲーリー・V・ハンセン 殿

防衛施設庁業務部労務調査官
栗 原 精 治

ハノイ・香港等における原因不明の「重症急性呼吸器症候群」(SARS)の集団発生に伴う駐留軍等労働者の外国出張の取扱いについて

ハノイ・香港等における原因不明の「重症急性呼吸器症候群」(SARS)の集団発生に伴う対応に関し、別添のとおり厚生労働省から各都道府県等に対し、WHOが香港及び中国広東省への不要不急の旅行を延期することを考慮するよう勧告を発表した旨通知されました。

また、別添の参考1において、香港及び中国広東省のほか、カナダ(トロント)、中国(山西省)、台湾、シンガポール(シンガポール)及びベトナム(ハノイ)について、SARSの伝播確認地域として報告されています。

については、駐留軍等労働者を香港及び中国広東省に外国出張させる場合については、上記の勧告を考慮するとともに、やむを得ず同地域に出張させる場合においては、感染防止措置に万全を期すよう、また、カナダ(トロント)等の伝播確認地域への外國出張についても十分留意されるよう現地米軍に通知願いたく要請します。

以 上

添付書類：平. 15. 4. 3. 付健感発第0403001号